

〔植物化石〕	草井谷産	8種12点
タブノキの一種		ハンノキの一種
アサダの一種		ケヤキの一種
ヤマモモの一種		ウルシの一種
サワグルミの一種		クリの一種

〔寄贈鉱物〕
 ストレンジャイト , ジャロサイト
 ダクフツ石 , クリソプレース , 軟玉

〔寄贈化石〕
 有孔虫の化石(二畳系 宮城県)
 イノセラムス(サハリン)

〔考古〕			
縄文土器片	15点	弥生土器片	5点
石 鏡	10点	ガラス玉	2点
搔器 その他	8点		

〔歴史〕			
真室川町及位郷倉横額	1点	日本四家継図	1点
さまざまな古銭	42点	印 籠	2点
駄 賃 帳	3点	商 売 往 来	1点
写 真	1点		

〔民俗〕			
粉 鉢	5点	椀	10点
杯	5点	曲 物	5点
膳	4点	盆	5点

新収蔵品展

— 解説・資料目録 —

1977. 1月22日(土)~ 3月13日(日)

山形県立博物館

開催にあたって

「新収蔵品展」は博物館の収集・整理活動のまとめとして、今年度あたらしく収蔵した資料や整理した資料のなかから、貴重な資料や興味深い資料を選んで、県民の皆さんへ公開するものであります。この催し物展を開くにあたって、貴重な資料をご寄贈して下さった方々や協力していただいた方へ、厚くお礼申し上げます。

展 示 解 説

この催し物展は、昭和51年度、博物館資料として、新しく収蔵・整理された資料を、それぞれ自然・人文部門にわたって公開し、山形県内の珍しい自然資料・歴史生活文化財を理解できるように展示します。

＝動物＝ 本年度は愛好者より、オオツノトンボ、チッチゼミなどが多く寄贈されました。また、展示替構想を進めている過程として資料調査した所、加茂水産高校より珍しい南のオサガメなどが寄贈されましたので、これらを中心に山形の昆虫資料などを展示します。

＝地学＝ 庄内海岸の油戸・草井谷から採集した植物化石について田宮良一氏より鑑定していただきました。油戸産11種24点、草井谷8種12点の他に、県内外の方々より寄贈していただいた二畳系の有孔虫の化石、鉱物などを主に展示します。

＝植物＝ 山下コレクション「おしぼ標本」のなかで、本年度は海そう類を整理しました。特に日本海岸と太平洋岸のものを比較し、海そう類の相違点や太平洋側の海そう類の多様性が理解できるように展示します。

＝考古＝ 本館の調査研究活動として、第二次大立洞穴遺跡の発掘調査を8月2日～8月14日まで実施しました。今年の調査では、日本最古の土器である隆起線文土器が発掘されました。他に石鏃・ガラス玉・縄文土器片、弥生土器片など発掘されたので、大立洞穴遺跡の中間報告を兼ねて、これらの発掘資料を展示します。

＝歴史＝ 本年度県民の方々より寄贈された資料のなかで、真室川町及位地の「郷倉横額」「日本四家系図」等の他に江戸時代に使用された古銭、印籠、駄賃張などの経済資料を主として公開し、これらの資料をとおして郷土の歴史がわかるように展示します。

＝民俗＝ 本年度は、生活の中にみられる木工品が整理されました。そのうち、粉鉢、調理具などの「くりもの」・食器・曲物などを公開し、食器の移り変わりや、食生活のなかで木製具の果たした役割などについて理解でき

るように展示します。

展 示 資 料 目 録

〔 動 物 〕

オサガメ	1点	オオセグロカモメ(幼鳥)	1点
コウミスズメ	1点	大イワナ	2点
オオツノトンボ	5点	カスリウスバカゲロウ	1点
マダラウスバカゲロウ	1点	チッチゼミ	9点
オサムシ類	26点	その他の昆虫類	52点

〔 植 物 〕

	山下一夫氏寄贈海そう標本		
紅そう類	50点	緑そう類	50点
褐そう類	50点		
その他	150点		

〔 地 学 〕

〔 植物化石 〕

	油戸産	11種24点	
カツラ的一种			ブナ的一种
アケボノスギ的一种			トチノキ的一种
クマシデ的一种			カエデ的一种
ハンノキ的一种			カバノキ的一种
ウリノキ的一种			スイショウ的一种
ケヤキ的一种			